平成24年度

大学院博士前期課程(修士)入学試験問題

数学

注意事項:解答用紙に指示してある問題番号,解答の仕方にしたが って記入すること.

> 岡山大学大学院自然科学研究科 (工学グループ) 機械システム工学専攻 (機械系)

【1】次の問いに答えよ.

- (1) $y = \cos^{-1}(\sin x)$ のとき、 $\frac{dy}{dx}$ を求めよ、ただし $-\frac{\pi}{2} < x < \frac{\pi}{2}$ かつ $0 < y < \pi$ とする.
- (2) サイクロイド $x=a(\theta-\sin\theta)$, $y=a(1-\cos\theta)$ のとき, $\frac{dy}{dx}$, $\frac{d^2y}{dx^2}$ を求めよ. ただし, aはa>0の定数とし, θ を媒介変数とする.

【2】次の問いに答えよ.

(1) 次の微分方程式が完全微分形でないことを示し、完全微分形となる積分因子を 求めよ.

$$\frac{dy}{dx} + \left(\frac{y}{x} - e^x\right) = 0$$

- (2) (1)の微分方程式の一般解を求めよ.
- 【3】以下の3つのベクトル x_1 , x_2 , x_3 がある.

$$\boldsymbol{x}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{bmatrix}, \quad \boldsymbol{x}_2 = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ 2 \end{bmatrix}, \quad \boldsymbol{x}_3 = \begin{bmatrix} 5 \\ 0 \\ k \end{bmatrix}$$

- x_1 , x_2 , x_3 は一次従属(線形従属)である. 次の問いに答えよ.
- (1) kの値を求めよ.
- (2) x3 をx1, x2 を用いて表せ.
- (3) x_1 , x_2 , x_3 が原点 O を始点とするとき、これらを含む平面の方程式を求めよ.
- (4) ベクトル x_4 が、 x_1 、 x_2 、 x_3 を用いて

$$\mathbf{x}_{4} = \begin{bmatrix} -1\\3\\4 \end{bmatrix} = a\mathbf{x}_{1} + b\mathbf{x}_{2} + c\mathbf{x}_{3} \qquad (a, b, c は定数)$$

で表されるものとする. a, b, cを求めよ.

【4】以下の微分方程式について考える.

$$y' + y = f(t)$$

f(t)は、区間 $0 \le t$ で定義され、図 1 で表される 関数とする、次の問いに答えよ、

(1) f(t)を、単位ステップ関数u(t)を用いて表せ、なおu(t)は、次式で定義される.

$$u(t) = \begin{cases} 0 & (t \le 0) \\ 1 & (t > 0) \end{cases}$$

- (2) f(t)をラプラス変換せよ.
- (3) 微分方程式をラプラス変換し、微分方程式の解y(t)を求めよ. ただしy(0) = 0 とする.

